



一年を振り返って

名田島自治会連合会

会長 藤山 光美

戸惑いながら名田島自治会連合会長に就任してから、やがて一年になるうとしています。公私共に多忙な一年でしたので、あっという間に時が過ぎてしまいました。当初は、地域の人、地理、団体、行事などに不案内であり、手探りしながらの暗中模索でした。自治会連合会独自の活動だけでなく、名田島や山口市の各種イベントや会議などに参加して、少しずつ世界が広がりました。井の中から周りの景色が少し見えるようになりました。われわれの生活は、各種階層の連携で成り立っていることを実感しています。

名田島自治会連合会には、この一年いろいろな課題・問題がありました。何と言っても「地域づくり協議会」の立上げが最大かつ喫緊の課題でした。皆様のご理解・ご協力のお陰で、一月十八日の臨時総会で設立案が承認され、一月末に設立資料を皆様にお届けする運びとなりました。

本設立案の策定に当り、名田島自治会連合会と、設立準備会の作成された地域づくり協議会案の関係がポイントになりました。両者は、目的・役割・機能や部会などに共通性があり、ほとんど同じと言ってもよいほどです。従って、協議会を新たな組織として立ち上げると、役割面及び財政面で自治会連合会との棲み分けが難しくなること、役員の選出や運営などで地区民の負担が大きくなることなどが予想されました。これらを勘案して、両者を融合する方向で設立案の策定を行ないました。

まだいろいろ問題はありますが、先ずは立ち上げるのが良い組織を作り上げる第一歩ですので、この案で発足を進めていきたいと思います。不備や改善点は、歩きながら修正していく予定です。

四月に開催予定の通常総会でこれらの設立案及び役員案について最終的な承認を得て、改組名田島自治会連合会が本格的に発足の予定です。

どうぞ、協働による名田島地域づくりにご理解頂き、宜しくご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年度の主な事業報告事業計画に沿って以下の活動を中心に取り組みました

月 日	主な事業と活動	月 日	主な事業と活動	月 日	主な事業と活動
4月 6日	役員会	7月 6日	月例委員会	11月 2日	月例委員会
9日	監査	6日	要望書提出（県知事）	2日	月例委員会報告
13日	連合会総会・月例委員会	7日	月例委員会報告	22日	ふるさと祭り
24日	要望事項の取りまとめ	8月 3日	月例委員会	12月 7日	月例委員会
26日	地区民体育大会	3日	月例委員会報告	7日	月例委員会報告
27日	月例委員会報告・総会議事録	6日	リサイクル施設視察	22日	市政懇談会
30日	教育委員会訪問	19日	役員会（地域づくり）	28日	田園フリーマーケット
5月 14日	月例委員会・土木部会	23日	防災訓練	1月 12日	月例委員会
14日	「田園」発行	7日	月例委員会	13日	月例委員会報告
15日	月例委員会報告	8日	月例委員会報告	18日	協議会説明会・臨時総会
25日	要望書提出（県知事）	17日	地域づくりリーダー研修会	19日	協議会・委員会報告
28日	小学校改築対策協議会	28日	協議会準備会委員会会議	19日	連合会臨時総会報告
6月 8日	月例委員会・防災部会	10月 5日	月例委員会	20日	高齢ドライバー1日ドッグ
10日	月例委員会・防災部会報告	6日	月例委員会報告	20日	みまもり隊・教育部会議
20日	国体花づくり講習会	6日	協議会・委員会報告	28日	協議会設立資料配付
28日	市道パトロール	13日	インターネット加入申込	2月 8日	月例委員会
29日	3役会議（協議会）	11月 2日	協議会・委員会合同会議	9日	月例委員会報告
7月 2日	市南部地区連絡協議会	2日	協議会・委員会合同会議報告	27日	協働のまちづくり講演会
				3月 29日	新旧役員会(予定)



実践活動がスタートしました。今年度は、育苗講習参加（6/20山口農高）、セル苗・ポット配布（7/14南総）、育苗開花情報交換会（10/4南総）等が開催されました。支給された土に

総務部会では二つの取り組みをしてきました。
①「名田島地域づくり協議会」の発足に係ることと、
②「おいでませ山口国体花いっぱい運動」への参加です。
まず、①については、昨年度発足した「名田島地域づくり協議会設立準備会」の設立案を名田島自治会連合会月例委員会で十回、準備会との二回の合同協議会を経て設立案の合意が得られ、一月十八日の臨時総会で承

認されました。
このことは、設立資料（一月十八日各戸配布）に詳しくはのっていますのでご覧下さい。
次に②については、ご案内のとおり当山口南総合センターが成年女子バレーボールの会場になります。そこで、本年度から三カ年にわたり山口国体推奨花（本年度は、サルビア・ブルーサルビア・マリゴールド）の種苗育成やプランターでの栽培管理等本格的な



総務部会 地域づくり協議会の 発足と山口国体花 いっぱい運動への参加

山下 武彦



はバラツキがあり、セル苗に充分育成されていないものもあり、ポット・プランターへの移植まで、水やり・施肥・防虫・土づくり等その管理にいろいろと工夫され、ご苦労も多かったと思います。お蔭さまで立派に開花し、苦労も感動に変わったことを覚えています。各集落の皆様には積極的に取り組みをしていただきありがとうございます。
さて、今後の総務部会の任務は、名田島地区各種団体と連携しての地域づくり計画の策定・推進です。具体的には、
① 地域づくり計画の作成
② 地区住民の意見集約
③ 単位自治会の運営充実
④ 広報活動
⑤ イベントの企画
⑥ 他部会に属さない事項の活動です。
今後ともご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

部会・この1年の歩み

民生部会

循環型社会と

環境美化・食育

福永立美

民生部会では、資源ごみの有効利用とごみ減量化の為に、山口市リサイクルプラザ施設とプラスチック製容器包装のリサイクル施設（株）リング（萩 奈古）への視察研修を実施しました。多数の参加がありがとうございました。

異物混入、例えばヤクルト等の乳酸菌飲料のアルミの蓋（可燃ごみ）洗剤の計量スプーン（不燃ごみ）ストロー、食品の装飾物のはらん等（可燃ごみ）プラスチック製だが容器包装でないもの等、自分ではプラごみで良いと思い込み違いの分別をしていた事に気づいた等、分別に対する知識の再確認になりました。トレーの梱包に使用されているラップはプラごみではあるが、ラップの種類の分別が困



難でプラスチックの再生の品質に影響する為に可燃ごみに分別して欲しいとのことでした。

市の厳しい財政状況の中、ごみ処理費用が少しでも減少するように地域の皆様に分別の徹底協力を引き続き啓発して行きたい。

次に、環境美化の一環として不法投棄禁止看板の周りの草刈清掃と見回りを三回実施しました。

不法投棄させない環境美化作りに努めたい。

又、生産者であり消費者である私達ですが、中国のギョウザ農薬混入事件、産地偽装、残留農薬による野菜の回収の問題がおこり、「食の安全・安心」が重要になりました。残留農薬や地産偽装等、目に見えないだけに農産物の生産者である私達が使用基準の厳守と減農薬に取り組みたい。「食の安全・安心」「地産地消」を目標に掲げ残留農薬検査機関での視察研修を計画しております。

皆様のご協力ご参加をお願いします。



土木部会

「要望事項」及び「活動計画」の実施状況について

岩本 博

一 樫野川外堤防未整備区間の施工要望

5/30県土木現地調査

7/9、8/27要望書提出

陳情し先ず調査・測量・設計の早期実施をお願いする。

二 樫野川・南若川堤防の補強要望

津波高潮対策工事として昭和区地内の内外堤防改修工事実施中、引き続き次年度以降も実施陳情する。（写真A）

三 南若川浚渫要望

1/30一部立木伐採実施済みも引き続き継続要望中（写真B）

四 中川沿道幹線市道整備と堤防高上げ要望

新開作地区内第三工区道路整備と河川改修（昭和区区内）

五 護岸整備（新開作東地区内）

六 実施区間の継続実施要望

七 区間の継続実施要望

八 幹線市道



案件で下水終末処理場の保全措置要望する。

五 市道維持管理モデル事業の実施

名田島十三集落の管理区分実施完了（年二〜三回）

六 名田島ボランティア倶楽部代表 大林基宏氏他十五名

引き続き会員募集中です

イ 樫野川河川公園草刈・清掃実施（年三回 四・八・十二月）（写真C）

ロ 潟上中通学路草刈・竹立木伐採と片付け清掃

ハ 単位集落で対応が困難であればサポートします。

七 その他要望事項

項で県市で実施済み事業

イ 向山下地内の河川堤防道路拡幅補強工事（写真D）

ロ 向山中地内新設市道の水

路改良工事

ハ 幹線市道



の草刈・清掃片付け

① 県道 島上地内、新開作地内（百間橋）新平成橋

② 市道

東開作、昭和区百間橋、西開作市道からバス停

「二本松」に上る階段の整備（塗装補強）

ホ その他 □頭での要望で補修や草刈・清掃片付けはほぼ実施済みです。（材料支給等で）

尚、自治会連合会では、草刈等サポートする為

イ 自走式草刈機 一台

ロ 刈払式草刈機 五台

（竹刈用替刃・燃料付き）

備え付けていますので、積極的にご利用下さい。

又、未実施「要望事項」については、次年度引き続き要望・陳情していきます。

教育部会

通学路防犯灯の増設完了

岡本紀稔

平成二十年度から進めてまいりました通学路防犯灯十三箇所を増設は、全て完了いたしました。これまでご尽力頂きました交流センターをはじめ防犯対策協議会、前任者の方々に感謝いたします。これからは、誰もが維持管理に関心を持つて、球切れの迅速な対応などに努めることが大切です。通学路の安全確保にみんなで取り組みましょう。

尚、防犯対策協議会からの工事経費助成三千円は二十一年度で終わりましたが、市からの助成はこれまでどおり施行されます。

小学校改築については、教育委員会へ早期事業推進のアプローチを継続しています。現状は、第二次耐震診断が全国的に実施されていることから、作業の遅れが著しく、また、国の予算が定まっていないことから具体的な施策の進捗状況が示されていません。しかし、今の状況を踏



まえながら、地元の意向に沿って進めているとの誠意ある回答を頂いています。

国の耐震化予算が縮小化される情報もあり、また小学校の仮校舎契約も来年までであることから、速やかな事業推進が望まれます。自治会連合会を窓口にして、地域を挙げて早期の改築に向けたアプローチを致しましょう。ご支援をお願い致します。

「名田島みまもり隊」五年目を迎える!!

平成十八年二月一日に発足して、現在六十五名の隊員がおります。みまもり活動は、各集

落で実情に合わせて継続して実施されていますこと、心より敬意を表し感謝申し上げます。毎日、本당にご苦労さまです。先般、みまもり隊連絡員のみなさと話し合いをして、帽子とウインドブレーカー（ベスト型を含む）、自転車リフレクターを購入しました。自転車リフレクターについては、中学校に入学者があるものについては、傷んだものは取り替えさせて頂きま

すのでご了承ください。引き続き子どもさんと挨拶を交わし、声かけ合つてのみまもり活動にご苦労をおかけ致します。山口国体も来年にせまりま

した。来られるお客様に「山口に来て良かった」と感じて頂けるには、名田島地区として何ができるか知恵を出し合い、心をこめたお迎え準備に万全を期しましょう。

防災部会

島上・下合同 防災訓練実施

中村芳男

二十年度から自治会連合会の防災部会として、二年目を迎えました。

平成二十一年七月二十一日、活発な梅雨前線の影響で、山口地方は局地的に猛烈な雨に見舞われ、各地で大規模な土砂災害や浸水被害が発生しました。

名田島地区も山口市朝田浄水場が冠水し、当地区も断水となり給水が行われました。

向山集落も床上浸水等の被害がありました。

お見舞い申し上げます。

当部会は、年一回地区の防災



ご協力を頂き無事終了いたしました。

訓練を実施する申し合わせにより、今年度は、島上・下集落にご協力を依頼し、八月二十三日に火災を想定した訓練を実施いたしました。

一、住民は島上・下を避難拠点として

一、火災情報伝達訓練（集落内、防災部会）

一、避難訓練、六神社
一、私設消防団によるポンプ操作と放水訓練

一、消防署による消火器、消火訓練

一、防災部会は、地域交流センターを統制拠点として

全集落への火災情報伝達訓練、十三集落炊き出し班による避難食作りと避難住民への配食、火災を想定した本訓練は、島上・下の皆さんの統制のとれた臨場感あふれる訓練と防災委員を始め、防犯交通整理等関係団体の

編集後記

皆様のご理解とご協力のお陰で念願の「地域づくり協議会の設立」にこぎ着ける事が出来ました。

ありがとうございました。

今後、本格的に活動する中で、本協議会規約等も見直しながら、「住んで良かったと実感できる名田島」に地区民全員の協働で、育てていくのではありませんか。